第75回千葉県高等学校総合体育大会　ハンドボール競技大会要項

１．主　催　千葉県高等学校体育連盟　　千葉県教育委員会
　　(公財)千葉県スポーツ協会
２．後　援　千葉県ハンドボール協会
３．主　管　千葉県高等学校体育連盟ハンドボール専門部
４．趣　旨　県下高等学校教育の健全な発達と高校スポーツの振興を図り，あわせて全国高等学校総合体育大会の本県代表チームの選抜を行う。
５．期　日　令和４年　６月１１日（土），１２日（日），１８日（土），１９日（日）
６．会　場　市川市国府台市民体育館　市川市塩浜市民体育館　市川高校古賀記念体育館
　　香取市立佐原小学校体育館
７．競技内容及び方法
　（１）参加人数　１チームの大会登録は２０名，試合出場選手１６名　監督・役員４名とする。
　（２）２０２２年度日本ハンドボール協会競技規則による。
　（３）トーナメント方式
８．参加資格
　（１）千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で，在学する学校長の承認を必要とする。
　（２）年齢は平成１５年４月２日以降に生まれた者とする。
　　ただし，同一競技３回までとし，同一学年での出場は１回に限る。
　（３）チーム編成において，全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による生徒による混成は認めない。ただし，同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され，日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は，特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
　（４）転校後６カ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
　　ただし，一家転居等やむを得ない場合は，千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
　（５）統廃合の対象となる学校については，当該校を含む合同チームによる参加を認める。
　（６）部員不足等に伴う複数校合同チームの参加を認める。（各専門部からの申請を受け，種目特性等を考慮した「参加上の制約」を定め，参加を認める）
９.参加資格の特例
　１．上記８の（１）に定める生徒以外で，（２）～（４）の大会参加資格をみたし，且つ，千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について，＜別途に定める規定＞に従い大会参加を認める。
　２．上記８の（２）のただし書きについては，学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は，同一競技３回限りとする。

＜大会参加資格の別途に定める規定＞
　＜１＞　学校教育法第７２条，１１５条，１２４条および１３４条の学校に在学し，千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
　＜２＞　以下の条件を具備すること。
　（A）大会参加を認める条件
　　a　(公財)全国高等学校体育連盟および千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し，それを尊重すること。
　　b　参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては，学齢，修業年限ともに高等学校と一致していること。また，連携校の生徒による混成は認めない。
　　c　各学校にあっては，地区予選会および一次予選会から出場が認められ，千葉県総合体育大会および全国高等学校総合体育大会への出場条件が満たされていること。
　　d　各学校にあっては，部活動が教育活動の一環として，日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており，活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく,運営が適切であること。
　（B）大会参加に際し守るべき条件
　　a　大会要項を遵守し，競技種目大会申合わせ事項等に従うとともに，大会の円滑な運営に協力すること。
　　b　大会参加に際しては，責任ある教員が引率するとともに，万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど，万全の事故対策を講じておくこと。
　　c　大会開催に要する経費については，応分の負担をすること。
10.参加制限（外国人留学生の扱いは以下のとおりとする）
　（１）　学校教育法第１条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
　（２）　在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
　（３）　年齢は，４月１日を起算とし，１９歳未満の者とする。
　（４）　短期留学生は除く。
　（５）　大会登録選手２０名の内２名までとし、競技出場も７名中１名までとする。
11.表　彰　（１）　優勝チームに優勝旗，カップ，メダルを授与する。
　（２）　１位から３位まで賞状を授与する。
12.申　込　　チーム責任者は所定の申込用紙を千葉県ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ協会 HP からﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞし，必要事項を入力し，info@chiba-handball.jp にﾒｰﾙで送信する。またﾌﾟﾘﾝﾄｱｳﾄしたものに学校長の職印を押し，地区予選時に地区主任へ提出する。
13.その他　　男女とも優勝校は，令和４年７月２９日(金)～８月４日(木)に愛媛県松山市で行われる全国高等学校総合体育大会に出場する。
　※　個人情報の取り扱いに関して
　大会参加に際して提出される個人情報は本大会活動に利用するものとし，これ以外の目的に利用することはありません。（詳しくは，千葉県高等学校体育連盟主催大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについてを参照ください。）

＜大会申し合わせ事項＞

１．男女とも、優勝校は、令和４年７月２９日(金)～８月４日(木)に愛媛県松山市で行われる全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。

２．競技は、2022年度 日本ハンドボール協会競技規則による。
ボールがゴールキーパーの頭部へ直撃した際の罰則は適用する。
登録選手２０名のうち１６名がそのゲームに出場できる。
選手証（写真付）の確認（選手１６名　役員４名）

３．競技時間　準々決勝まで　２５分－１０分－２５分
準決勝以降　３０分－１０分－３０分
※３日目の第４試合は、第２試合終了後１１０分間隔をあける。

４．延長戦　準々決勝までは、７ｍＴＣのみ
準決勝は、第１延長後７ｍＴＣ
決勝は、正規の延長後７ｍＴＣ

５．１回戦から、チームタイムアウト（３回制）を採用する。

６．オフィシャル・得点掲示は前試合の勝者チーム及び顧問が原則として行う。

７．第１試合のオフィシャルは，　１日目、２日目は第４試合のチーム（各４名）が行う。
３日目、４日目は別途対応。
組み合わせ番号の小さい方がオフィシャル・組み合わせ番号の大きい方が得点掲示。

８．ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。

９．会場に迷惑をかけないように注意し、指定された場所以外は立ち入らないこと。

１０．大会は両面テープのみとする。

１１．練習時は、体育館用シューズとグラウンド用シューズを区別すること。

１２．体育館での練習は、松ヤニのついたボールの使用を禁止する。

１３．使用ボールは、男子モルテン・女子ミカサ（合成皮革ボール）とする。

１４．メンバー表の提出は全チーム第１試合開始４０分前とする。同日２試合目のメンバー表は、前試合の前半終了時に提出する。トス・ユニフォームの確認・選手証の提出は、前の試合の前半終了時に行い、第１試合は試合開始３０分前とする。
ユニフォーム色の調整がつかないときは、トスにて決定する。

１５．新型コロナウィルス感染症対策のため、ハーフタイム及び試合終了後はベンチ等のアルコール消毒を行うため、速やかに移動すること。
ただし、審判員及びオフィシャル役員がアルコール消毒を行う。

１６．競技プレー中の選手以外は、役員も含めて原則マスク着用とする。

１７．この大会は令和４年度の国体候補選手の３次選考とする。

１８．メンバー変更およびフェイスマスク・トレーナー申請は、第１日目の監督・役員の打ち合わせ時に行う。ただし、２日目からのチームは、２日目の上記時刻までとする。

１９．大会運営費に充当するため、登録された選手・役員（生徒）の人数分の部数のプログラムを購入していただきますようお願いします。（１冊３００円）

２０．各会場で示された感染症対策を厳守して大会に参加する。

２１．本大会は家族のみの有観客試合とする。（詳細はガイドラインを参照）

２２．自チームの試合終了後、または業務終了後３０分以内に会場を出るものとする。

２３．応援に際しては、声を出すことは禁止とし、拍手等で行う。

＜会場案内＞

		コートの広さ（m）
○市川市国府台市民体育館	市川市国府台 1-6-4	２０×４０
(開館時間　９：００)	京成国府台駅下車　徒歩15分	
○市川市塩浜市民体育館	市川市塩浜 4-9-1	２０×４０
(開館時間　９：００)	JR京葉線市川塩浜駅下車　徒歩15分	
○市川高校古賀記念体育館	市川市東菅野 4-1-1	２０×４０
(開館時間　８：００)	JR本八幡駅北口下車　徒歩20分　※本校舎とは場所が異なります。	
○香取市立佐原小学校体育館	香取市佐原イ 1870	２０×４０
(開館時間　９：００)	JR佐原駅下車　徒歩20分　※本校舎とは場所が異なります。	

（お願い）　会場周辺の路上駐車は、会場使用にあたり支障をきたしますので厳禁とします。

ご協力のほど宜しくお願いします。

大会役員

名誉会長	冨塚　昌子	熊谷　俊人	谷田川　元	
会長	米澤　努			
副会長	伊藤　政利	中間　芳秀	都丸　輝信	
	後藤　光康	石井航太郎	加藤　孝雄	
顧問・参与	松本　滋	風間　勝也	稲生　茂	河村　英明
	清水　宣雄	祖父江昭治	石橋　博之	前嶋　伸一
	後藤　宜夫	氷海　正行	内記　英夫	古橋　淳一
	大鐘　雅善	加藤　伸彦	頓部　俊雄	
				参加各高等学校長
大会委員長	松本　健			
大会副委員長	榎枝　孝洋	阿部　哲	泉水　孝浩	
委員	高橋　寛	田中　啓輔	杉浦　嘉彦	今　裕大
	永淵　啓一	池畑　大	加藤　充	川田　和磨
	小林　桂	玉屋　裕基	堀内　元貴	野間　雄太
	秋澤　慧幸	大宮　彰	水野　恭宏	池田　憂輝
	杉村　秀人	植村　彰太	有泉　弘太	

競技役員

競技委員長	阿部　哲			
競技副委員長	杉浦　嘉彦	今　裕大		
委員	泉水　孝浩	池畑　大	永淵　啓一	玉屋　裕基
	加藤　充	小林　桂	杉村　秀人	大宮　彰
	水野　恭宏	池田　憂輝	秋澤　慧幸	堀内　元貴
	野間　雄太	植村　彰太	有泉　弘太	
審判長	川田　和磨			
副審判長	田中　啓輔			
審判員・ＴＤ	有泉　弘太	阿部　哲	浜田　亮太	秋澤　慧幸
	堀口　峻介	加部　啄麻	大西　利幸	今　裕大
	髙橋　佑奈	中村　亮介	川田　和磨	関谷　穂南
	小林　大介	三笠　悠	山田　智之	水野　恭宏
	玉屋　裕基	池畑　大	池田　憂輝	大塚　清彦
	大宮　彰	大西　利幸	小川　隼平	加部　啄麻
	平野　泰博	加藤　充	塚本　光	渡邉　翔
	堀口　峻介	永淵　啓一	杉村　秀人	